

五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。すると突然、天から、激しい風が吹いて来るような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。 使徒の働き 2章 1-2 節

ペンテコステの日、聖霊が激しく臨み、教会がスタートします。では、いつ、どこで、ペンテコステが起こったのでしょうか？

「五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。」(1節)とあります。一番最初に聖霊が臨んだ時は、実は個人ではなくて、みなが一つに集まっていた所、今で言うなら教会です。ともに神様を祈って求めていた、その場所に聖霊が激しく臨んだのです。その結果、そこにいた者たちが、みんな聖霊のバプテスマ、聖霊の満たしを受けたのです。つまり、その聖霊が激しく臨んでいる所に行くと、そこにいる人たち、そこに来た人たちみんなが、聖霊のバプテスマを受けてしまうことが起こったのです。

二つ目は、いつかですが、それは「すると突然」なのです。それが起こる直前までは、まったく、その兆しがなかったのです。この時、彼らは祈って待っていました。ところが、「すると突然、天から、激しい風が吹いて来るような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。」(2節)とあり、そして「炎のような分かれた舌が現れて、ひとりひとりの上にとどまった。」(3節)とあります。使徒行伝の一つのキーワードは「すると突然」なのです。祈っていても、何も変わらず、何も起こらなかつたりします。しかし、必ずあなたにも「すると突然」がおこります。教会にもやって来るのです。

そのとき何が起こったか、「すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しました。」(4節)のです。それまで大宣教命令に従うために、都に、エルサレムにとどまり、聖霊のバプテスマを受け、聖霊の力を受けるのを待っていたのです。そして受けたのです。その成就を、その結果として、彼らは、他国のことばで語りだします。これは、実は彼らにとっては異言です。この時エルサレムには、世界中から敬虔なユダヤ人たちが集まっていました。9～10節を見たら分かります。つまり色々な国のことばで、「神の大きなみわざ」を語ったのです。聖霊に満たされて、彼らは聖霊に語らせられたのです。

しかし聞く方は理解できたのです。ですから、預言なのです。最初に起こったのは、聞く方にとっては預言だったのです。

ところが、聖霊が臨んだ時に、彼らは聖霊によって語ったにもかかわらず、残念ながら「お酒に酔っているのだ」と

言った人がいました。どんなに素晴らしい神の働きが起こっても、それを否定的に、悪く言ったりする者が必ず起こるのです。前の弟子たちなら、もう恐れてしまい、口をつぐんだと思います。ですが「そこで、ペテロは十一人とともに立って、声を張り上げ、人々にはっきりとこう言った。『ユダヤの人々、ならびにエルサレムに住むすべての人々。あなたがたに知っていただきたいことがあります。どうか、私のことばに耳を貸してください。』」(14節)と、はっきり大声で、語りだすのです。約束どおり、聖霊のバプテスマを受けたら、大胆に語りだしたのです。しかも恐れていないのです。この後、この現象はヨエル書の成就で、聖書から語っていきました。

一番最初に「ですから、イスラエルのすべての人々は、このことをはっきりと知らなければなりません。すなわち、神が、今や主ともキリストともされたこのイエスを、あなたがたは十字架につけたのです。」(36節)と、指を差して、はっきり言ったのです。これは、普通なら殺されるかもしれないのです。しかし、聖霊が働いていたので、彼らが悔い改めたのです。まさに約束の成就です。まったく、彼らは変えられたのです。しかも、カリスマをともなった癒しや奇跡が起こって来たのです。これが、聖霊のバプテスマの始まりだったのです。

そのとき何が起こったか、「そこで、彼のことばを受け入れた者は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが弟子に加えられた。」(41節)とあるのです。つまり、エルサレムで非常に多くの実がついたことが分かります。

神様はこの終わりの時代に、この国でも、この長崎でも、そして世界において、非常に多くの実をつけようとしておられるのです。その鍵になるのは、この聖霊のバプテスマなのです。教会が丸ごと聖霊に満たされて、そこに私たちがいて聖霊に満たされあふれだすと、本当に神の働きが、起こって来るのです。主は、それをこの時代に成したいと思っておられます。

是非一緒に、そのことを真剣に求めていていただきたいと思います。

文責 工藤オリブ 加筆修正 イザヤ木原真)

お祈りの課題 Prayer Request

- ① 7/15(火)～18(金)にある白馬キャンプと HAKUBA WORLD GOSPEL FESTIVAL 2025 に出場する Restoration Project のため。次点枠の Quiet Waters と PURE のため。また白馬直行バスのため。
- ② 6/25(水)18時半からのパウロ聖会のため
- ③ 7/1(火)～3(木)の鎮西学院高校一年の修養会に奉仕に行く木原ヨハネ副牧師のため。
- ④ 8/13(水)～15(金)のキャンプとその後の天主公園コンサートのため
- ⑤ すでに与えられている120名の働き人が速やかに遣わされて来て、さらに3000名の弟子が加えられるように。
- ⑥ 愛を追い求め、また御霊の賜物の働き、特に預言のため。病気の方々の癒しのため。ミニストーリーを通して救いと癒し、奇跡が次々に現れてくるように。
- ⑦ 宣教(聖書ってこんなに面白い、ラジオ、路上ライブ(5/31)、コンサート等)の働き、人々の救いのため。YouTube&インスタグラムが万を超えて行くように
- ⑧ 新会堂と永遠の家の平和町と平野町の土地取得と建設のため。
- ⑨ 九州各教会(諫早、北九州、荒尾)とカトリック(2026/2/5 殉教聖会)
- ⑩ インマヌエル島原教会の新しい働きと岡田牧師が速やかに島原に引っ越しができるように。
- ⑪ オンラインの働きのため。また全国各地にいるオンライン会員のため。

●ファミリー会員登録は、
こちらから



長崎エルサレム教会の正会員の方は、
会堂に来られる方も、オンラインの方も登録をお願い致します！

〒852-8116 長崎市平和町 5-6-2F Tel.095-843-3178 Fax.095-843-3128

主任牧師：イエス・キリスト

n.shimobe@gmail.com

牧師：イザヤ木原真・純子・山本節子・坂井一美・JOY 木村・シオン野見山・デボラ大内

